

**この年の1年生が全国大会へ行きました。  
やればできる！**

## 長田南中ソフトボール部 部報 夏休み編

冷夏、多雨の夏休みの練習も終わりを迎えた。今年の長南ソフトボール部の新チームは、2年2人・1年15人というメンバーであった。2年生が少ないため、1年生が即戦力として活躍しなければならず、練習は厳しいものとなった。しかし、2年生を中心に、意欲的に取り組み、本当に良く頑張ったと思う。まず、朝は、職員室の清掃から始めた。今年は、清掃当番がなく、多くの先生がたからもお誉めの言葉を頂いた。何よりも自分達で取り組んでいたことが嬉しかった。そして2時間の勉強時間では、自主的な真剣な取り組みがみられた。ソフトボールしかできない部員は駄目だという考えから、学習にも力を入れていきたい。きっと、勉強もソフトも基本は集中力であり、両立させることが、将来必ず役に立つことと信じている。また部員間の人間関係は、2年生が先輩後輩の差をなるべくなくし、チームワーク良く活動していた。学校・学級においても慕われる生徒でありたい、級友にソフト部の活躍を心から誉め讃えていただけるような生徒でありたい。そんな目標で夏休みを活動してきたが、部員は本当に良く活動し、ついてきたと思う。なかでも1日も休まずに練習した部員には頭が下がる思いである。そんな部員を見ていて顧問として何か誉め讃えてあげたい。そこで出席時間数で今回は背番号を決めることにした。また今後の練習に精を出して、みんなの活躍を願っている。

長田南中学校ソフトボール部 顧問 山本秀樹



### 部員 夏休みの感想文 (掲載されなかった部員には御免)

\*はじめ部長になるときはとても不安でした。驚巢先輩などを見ていると、とても大変そうで、かわいそうなくらいでした。それに、今までの部長はとても上手で、私はまだ全然下手で本当にできるのかと思いました。しかし、白坂さんも協力してくれて今のところ順調です。新しい予定表を見たときは、「なんだ！！これは」と思いました。1日中なんていままでやったことがありません。でも最後までやり通せたらすごいなあと少しわくわくしました。練習を始めて、強くなりたいと思うようになりました。どこのポジションか今はわからないけど、そこでは最強の人になりたい今思っています。そういう様に思うと、つらくてもやる気が出てきます。1学期までは嫌だった事も、自分でもできるかなと試してみたくになります。でも正直言うと、1年生がうまくなってくると、嬉しいと思う反面少しやばいと思います。もっともっと頑張らなくては負けてしまうと焦ることもあります。だからそういう時少し逃げたくになります。でも絶対手を抜いたりはしません。負けて抜かれても1番ビリになっても、やる気だけは持ち続けたいです。だからこの夏休みもあと少し頑張ります。人より少しでも多く練習したら、自信がついてくれるといいと思います。私はソフトの事になると自信がなくなってしまうから、もっともっと練習して大丈夫だという自信をつけたいです。この夏休み、たくさんの人が大変だねとか言ってきただけ、私はそんなつらくなかったです。ボールをさわると「よし、やるぞ」という気持ちになれました。だから私はこの夏休みはいい思い出になるいい休みだったと思います。



\*私にとってこの夏休みは、早く感じました。まだ2週間あるけど今までの夏休みは結構楽しかったです。去年の練習は少し退屈でした。でも今年は確かにきつくてつらかったけど、1日1日、一生懸命やったという感じがすがすがしかったです。今まで暇がなかったぶん、この残りの夏休みが楽しく感じます。でも私が残念なことは、部活を休んだり、遅刻・早退をしたりしたからです。もっと頑張りたいけど、いろいろ都合があつてびっしりできませんでした。つらい時や暑い時は、みんなで励まし合つて頑張ってきました。この夏休みは、決して無駄ではなかったと思います。1年生も休む人が少なく、頑張っているのが嬉しいです。これからも17人で頑張りたいと思います。

\*夏休みの部活で、自分が変わった。と言っても、みんなそうだけじゃ変わった。まず色が黒くなった。これこそ、運動部の象徴！！と言うか、ソフト部はこんなに頑張ったぞって言う証拠みたいなものだと思う。これだけ黒くなってみると、やっぱり自分はこんなに頑張ったんだって思えてくるから2学期からの練習にも力が入るかも知れない。それと自分なりに夏のつらさというものがわかったと思う。夏の暑い中での苦しい練習、こんなに暑い中で試合をやるのかと思うと、今から今年の夏バテをしてしまいそうになる。でもそれが分かっただけ良かったと思う。本番になっ

てからこの暑さを知ったんじゃないじゃもう手遅れ。たぶんやっていけないと思う。長南ソフト部はそのぶん得をした。私たちは先輩が2人という厳しい条件の中でこの夏頑張っって練習してきた。新人戦は10月10日。その日までに、一生懸命練習し初めての公式戦にのぞみたいです

\*先輩達は2人だけだけど、とても頑張っていてすごいなあと思い、私もグローブでボールを受けるとき頑張っって取っってやる！と思いました。夏休みの勉強が多くて、部活も多くて、でも多いものほど多くやり學びたいと思いました。いろんな事があっただけど、これからも部活を頑張りたいと思います。

\*夏休みの練習は、さすがにいつもの練習と違っって、すごくきつくて大変でした。そんなとき、先生がキーパーをベンチの上に用意してくれて途中休みをとっって飲ませてくれたのが、嬉しかったです。やっぱり汗をたくさんかいた後は、すごくおいしい！そして又練習が続いて・・・家に帰るとそのまま倒れてしまうぐらいでした。山本先生は、練習が終っって集合したときに、ほとんどの日に「この夏休みが1番大切だ」とか「つらいけど頑張れよ」とか必ず言っってくださいました。みんなもそれにこたえて先生が来れない今も頑張っっています。私は今年の夏休み、いい思い出が作れそうです。



平成7年度 静岡祭り協賛 ソフトボール大会 中学生女子部 優勝 長南中学校 1995.4.2

\*私も自分なりに練習をやっったのでよかったな。2学期には、真っ黒い顔と腕で登校するんだなと思うとちょっぴり恥ずかしいけどみんなになんて言われるかドキドキします。今まで、夏休みの間で自分がよくなれたところは、暑さに負けず、我慢する心をもつこと。暑さに負けないだけではなく、厳しく苦しいことも我慢できたから良かった。これから3年生まで

いいプレーをしていきたいと思っいます。そして3年生になったらいい思い出を残せるようにしたいです。とにかく夏休みの練習は、すごくつらかったけど夏休みの練習を通して少しは上達したと思っるのでよかった。みんなで協力できて良かった。みんなと一緒だったから夏休みの間、我慢できたと思っうから、みんなありがとう。

\*はっきり言っってこの夏休みの部活には、けして楽しくて来てははいませんでした。もちろん楽しくてたくさんやっってもいい練習だっってあっただけど朝からソフトやっって勉強やっって又ソフトやっって。毎日同じ事をやっっていて、すごくつまらない毎日と思ってしまっっていた。でも、又ソフトの無い一日もきつと嫌だと思えます。どんなにつらくても毎日出てこられたのは、自分なりに悪いところがしっかり分かっっていたからです。スローイングの肘からがとて私には難しかった。それから毎日こんなにきつい練習をやっまくっただから、実践で使えるくらいの収穫があっってほしいものです。この夏休み中に自分の欠点をなおしたいから、休みの日も軽く練習したいです。

\*夏休みに連休以外に休みは無し、と言ったいほど多かった。半日の日も少ない、朝暑い日は嫌だと思っいしぶしぶ学校へ行っっていた私。本当に大変だった。私は投げ方が悪い、肘が上から出てこなくなっった。でもボールは前より飛んでいる。プレイでも何でも上達するのが自分で分かると嬉しい。この部活はとて良かった。先輩が優しくて明るい。1年の人たちもいい人ばかり。この長南中に転校してきて、こんな学校嫌だと思っっていた私が部活を通して、こんなにいい学校だと思っなかつたと思っう。部活を通してというのには、先輩や、1年生の人たちがいい人だったから。私は、前は髪が長かった。前髪を伸ばして目の下にいくくらいあっった。もしかしたら、顔を隠すためかもしれないし、無愛想なもの、ひどく警戒してはいたのかも知れない。でも先輩達が笑ったり、声をかけてくれると嬉しくなっった。そしてしばらくして髪を切っった。ショートカット。そしていくつかの練習試合、中体連この少ない数カ月、楽しかった。夏休みに入っってからは思っい出している余裕もなかつた。また転校なんて事になったら嫌だ。つらくても3年間続けたい。この部活が好きだからやめたくない。

\*私は夏休みになっって毎日のようにそして1日中ある練習にとてびっっくりしました。1日練習して夜帰ってくると「ああ疲れた。また明日も練習か」そんな気持ちでいっばいで、少し勉強をして寝て、朝を迎えると「さあ、今日も一日頑張ろう！」と張りきって家を出る。自分でもなんでこんなに続けられるんだろう？そういうふうを考えます。それは、私がそれだけソフトが好きで、熱中しているということだと思っいました。そんな毎日は私にとて一番充実した夏休みだと思っじます。もちろんソフトに練習、そして勉強の時間と、両立することができたことが、まず一つの理由です。もう一つは、時間がきちんとしたということがあります。朝からだらだらなくて良かったからです。もう一つ、こんなに一日一日が充実してはいたのは良かったけれど、充実し過ぎて夏休みが短くなっってしまった感覚です。充実したぶん、もしかしたら濃縮されてしまっったかもしれない。こんな夏は初めてだからとてもおもしろくて「これが本当の夏休みだ！」と強く感じた。いつものもったいなかつた夏休みは、もう存在しないものになっってしまった。夏休みはエンジョイはできなかつたけれど、とて充実していい夏休みとなっったので後悔などもしていません。たくさんの事を身につけたのでとて嬉しいです。一つづつ何かを覚えるために意欲がわいてきます。